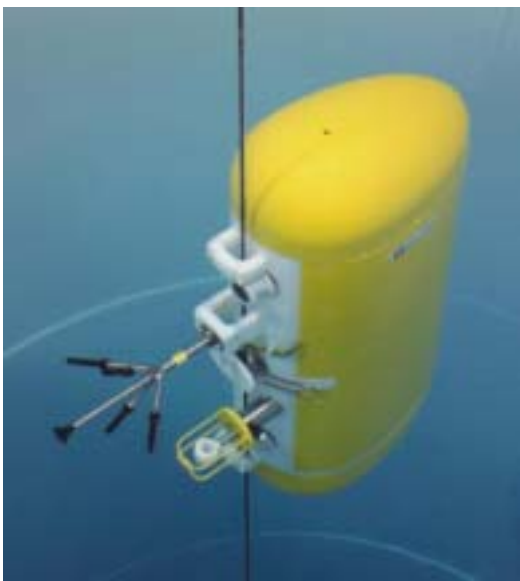




McLane Research Laboratories, Inc.社は先端技術を駆使した各種時系列サンプラーとそれら機器を含む技術支援サービスを国際海洋研究機関に提供する為に1983年設立されました。McLane社の製品群は生物学、地質学、化学、物理学、学際的な海洋学研究と環境監視などを目的として設計された各種機器を取り揃えて下ります。技術的な支援はMcLane社技術者と一対一で、電話、FAX, E-Mailで研究所内、航海中など場所を問わずサポート可能です。McLane社は標準時系列機器群のご提供だけでなく、お客様の特殊なニーズに基づくハードウェア・ソフトウェアの改良、また、新しい機器システムの設計・開発も請け負う能力があります。ご質問、ご依頼事項などございましたら、ご遠慮無く、McLane社日本総代理店スリーエス・オーシャンネットワーク有限会社 勝呂までご依頼ください。

## MMP

MMP (McLane Moored Profiler)は係留系のワイヤーに沿ってモーター駆動で移動しながら、標準装備のCTDや音響流速計により水柱データをプロファイルします。オプションセンサーとして、蛍光光度計、濁度計、溶存酸素センサーなどを追加することができます。リチウムバッテリーパックでデータ取得可能最大距離は最大1百万メートルです。



## WTS - LV大容量現場型濾過器

McLane社大容量現場型濾過器は海洋調査船の油圧ケーブルで吊り下ろし、ユーザーが規定する条件に基づき、142mmもしくは293mmフィルター上に懸濁粒子を濾過いたします。McLane社で設計されたフィルターホルダーは粒子の採集に柔軟性があり、フィルター上一面に粒子が採集されます。カートリッジフィルターはオプションです。濾過する流量は1から50リッター/分、最大45,000リッターの海水を現場で、一つのバッテリーパックで濾過できます。



## 係留用製品

McLane社の係留用製品群には深海ガラス球と水中スチール球が用意されております。深海ガラス球は三種類用意させており、12インチのガラス球を1個ハードハットに収めたG2200, 3個収めたG6600, 4個収めたG8800があります。また、それらハードハットを重ね合わせて使用する事もできます。水中スチール球には直径30、37、41及び48インチが用意されております。McLane社はこれら係留用製品と共にターンキー係留システムとして、係留系の設計からそれらシステムをご提供する事も可能です。



## セジメントトラップ

McLane 社セジメントトラップはユーザーの指定するスケジュールに従って、時系列で沈降粒子をサンプリングします。現在、継続されております全地球炭素循環研究の重要な役割として使用されております。時系列の粒子束計測に加えて、McLane 社セジメントトラップはプロキシシー（古環境指標）や放射性核種調査に良く適しており、環境や汚染調査の監視に使用できます。



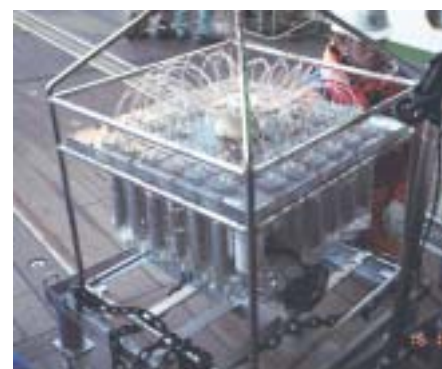
### 時系列現場型濾過器（WTS）

McLane 社時系列現場型濾過器は指定スケジュールに従って最大24イベントのサンプルを47mmか142mmフィルター上あるいは抽出カラムに採集します。調査目的に合わせた適切なフィルターを使用することで懸濁粒子、粒子状の微量金属、植物プランクトンを採集できます。また、抽出カラムを使用する事で、WTSシステムで溶存化合物、溶存放射性各種、溶存微量金属などの時系列サンプルを採集できます。



### 時系列自動採水器（RAS）

McLane 社時系列自動採水器は指定スケジュールに従って最大48イベントの試料水を100か500ml / バッグに自動で採水し、保存します。RASは溶存栄養塩、溶存微量金属、溶存有機カーボンなどの採集に適しています。



### 動物プランクトンサンプラー（ZPS）

McLane 社動物プランクトンサンプラーは現場で動物プランクトンを採集する為に設計されたシステムです。最大50サンプルまで指定スケジュールに従って有機的組織体を壊す事無く、採集・保存します。吸引するポンプ流量は動物プランクトンに気づかれぬ様にゆっくり引き始めます。サンプルを採集するエリアのプレートは動物プランクトンが集まり易い様に光を通す透明板になっております。



日本総代理店 : スリーエス・オーシャンネットワーク有限会社

〒136-0073 東京都江東区北砂4-19-30-1119

TEL : 03-3646-6692

FAX : 03-3646-6732

URL : <http://www.3s-ocean.co.jp>

担当 : 勝呂一彦

E-Mail : [ksuguro@3s-ocean.co.jp](mailto:ksuguro@3s-ocean.co.jp)